



木村 聖子 議員 … 2件の一般質問

スポーツコミッションによる スポーツツーリズムの推進を

町長：地域資源とスポーツを融合した観光の取組みを検討したい

木村

本町はウィンタースポーツでは海外からも認知されているが、グリーンシーズンにおいても、スポーツを観光資源に集客を維持し、各企業の安定的な経済活動、通年雇用の促進を図ることが重要。町長の考えを伺う。

①多様化する地域スポーツの環境整備。
②スポーツコミッションによるスポーツツーリズムのさらなる推進。
③スポーツボランティア制度の確立。

町長

①競技スポーツに加え、健康や地域コミュニティの形成、レジャーやレクリエーションの一環など、さまざまな方面からスポーツへの期待が高まっている。健康づくりや生きがいづくり、仲間づくりを取り入れた多種多様なニーズに対応する地域スポーツの環境整備に向け、検討していきたい。
②今後、日本国内で大規模な国際大会が開催され、日本・アジアでのスポーツ熱の高まりが予想される。

る。

大会や合宿、スポーツイベントなどを戦略的に誘致するには、スポーツコミッションは加速化させると考える。本町は夏場の観光も盛んなので、地域資源とスポーツを融合した観光の取り組み、スポーツツーリズムの推進について、商工会議所、体育協会、観光協会など、関係団体と協議しながら検討していきたい。

③窓口の一本化や人材の確保は今後の戦略では、ワンストップで対応できる仕掛けが必要。地域経済に貢献するスポーツツーリズム推進計画等をつくり、ボランティアも含め総合的に、各団体同士、あるいは個人も含め、やれる範囲で協力できれば非常に盛り上がりが出てくると思う。役場内でも形をつくりながら取り組んでいきたい。

木村

俱知安はあまりイベントが続かない。長く続けるには地域の方達の協力なしでは成り立たない。そういう方を日の目に当てると共にス



ソフトボール全国大会開会式の様子

ポーツをしない方、無関心層の方にも来てよかつたと思える、地域スポーツコミッションが大きな意義を持ち、より多くの大会等が誘致できるのではないか。

町長

支える側のボランティアについて、器づくりも含めて、各方面の皆さんと意見交換しながら、態勢づくりをしていきたい。

町営住宅の整備

木村

①お風呂が設置されていない町営住宅の整備の見直しは。
②お風呂がない世帯に対する入浴施設利用の支援策はないか。
③単身者の受け入れ態勢と単身者向け住宅の促進策について。

町長

①整備見直しについて、現段階での整備予定はないが、平成33年に策定予定の公営住宅等長寿命計画、平成34年から平成43年に、南6条団地、南9条団地及びむつみ団地の建て替えなど検討していきたい。

②南6条団地入居者には老人デイサービスセンターの浴場を、入居者のうち現在25名の登録、全体の約4割の方が利用している。新規の入居者には当初から風呂なしであることを承知している。また、既に入居されている方からは、特に不満等の苦情についても聞いていない。

③若年単身者の居住対策は、既存民間賃貸住宅の

情報提供について町内のアパート等の実態調査を行っている。来年度には情報活用できるよう進めている。町営住宅に入居可能な単身低所得者に、民間賃貸住宅家賃助成制度の検討も行ってきたい。

木村

お風呂について不満の声を聞いていないというが、届いていないだけでは、実際には何とかして欲しい、ここしか入居できないから、しつじぶ承諾して入居しているのが実状では。民間の温泉施設は利用料が比較的高いので、毎日利用すると経済的な負担が強いられる。対象者に対し銭湯料金程度で利用できるなど、何か助成することはできないか。

町長

実際に担当部局では検討されていないが、民間公衆浴場の補助のあり方については、十分検討していきたい。